

## 長和町と東京農大、丸子修学館高連携

### 山村再生プロジェクト

# 炭焼き窯 完成間近

長和町と東京農業大学、丸子修学館高校が連携する農村活性化実習「山村再生プロジェクト」の炭焼き窯建造が3日、ほぼ完成した。

### 石窯ピザなどアイデア提案へ

炭焼き窯は同町大門宮ノ上の農作業準備休憩施設の敷地に2基を予定し、4月に1基目を着工して7月中旬に完成。2基目の造成に入っていた。

2つの炭焼き窯はそれぞれ内部の高さ約1.5m、直径約1.5mのドーム型。石積みして土で固めた曲線の外構はすでに整っており、この日は2基目のドーム天井の石積みが終わった。作業を東京農大の1、2年生46人と丸子修学館高校農業科目選択生徒15人が見学した。

造成は武石炭人会（鶴岡一生活会）会員の有志、坂口茂寿さん（35）、坂口信茂さん（77）、品川恒重さん（77）。農大生らは窯に



作業を見学する東京農大生と丸子修学館高生

使う石の運搬などを手伝った。窯庭を整え、石の上に土を盛る全作業は今月中旬に完了し、来年2月に初の炭焼きを行う予定。

千葉県出身で東京農大1年の平塚萌さん（19）は「炭焼き以外に地域の農産物を生かしたピザを焼く石窯としての使い方など、長和の活性化に生かすアイ

デアをいろいろ提案したい」と話していた。

同プロジェクトは立岩寿一東京農大国際食料情報学部教授（長和町出身）が尽力し国補助事業として平成20年度に始まり、23年度から同校と町で行うようになった。丸子修学館高は本年度、東京農大と教育協力協定を結んだ。